

平成 31 年度

入 学 者 選 抜 要 項

目次

下関市立大学のアドミッション・ポリシー	1
下関市立大学の入学者選抜について	
1 入学定員・募集人員	2
2 入試日程	3
3 推薦入学	
・全国推薦	4
・地域推薦	5
4 一般選抜	
・前期日程	7
・公立大学中期日程	8
5 特別選抜	
・帰国子女特別選抜	11
・社会人特別選抜	12
6 外国人留学生選抜	13
7 第3年次編入学	14
8 3学科志望制	15
9 入学試験成績優秀者入学金優遇制度	15
10 受験上及び修学上の配慮を必要とする者との事前相談	15
11 入学資格審査について	15
12 学生募集要項の発表時期・請求方法	16
13 アクセス・地図	17



[平成 30 年 6 月]

下 関 市 立 大 学

下 関 市 立 大 学 の ア ド ミ ッ シ ョ ン ・ ポ リ シ ー

下関市立大学経済学部では、

1. 社会の多様な問題に関心をもち、
 2. 主体的に学ぼうとする意欲とチャレンジ精神に富み、
 3. 論理的な読解力と数量的な分析力を備えた、
- 多彩な学生を求めています。

経済学部各学科では、次のような学生を求めています。

(1) 経済学科

現代社会が当面する経済的・社会的諸問題の解決に向けて、積極的に関与していこうとする意欲を持ち、それら諸問題を学問的に学ぶための論理的思考力を備えた学生を求めています。

(2) 国際商学科

現代におけるグローバル・ビジネスと企業経営に興味があり、東アジアを中心に国際交流に積極的に挑戦しようとする意欲を持ち、基礎的な語学能力や情報処理能力などを備えた学生を求めています。

(3) 公共マネジメント学科

地域社会で積極的に活動する意欲を持ち、地域活性化などのコミュニティが抱える公共的課題に広く関心があり、それらを学問的に学ぶための論理的思考力を備えた学生を求めています。

下 関 市 立 大 学 の 入 学 者 選 抜 に つ い て

平成 31(2019)年度下関市立大学の入学者選抜は、推薦入学（全国推薦・地域推薦）、一般選抜（前期日程・公立大学中期日程）、特別選抜（帰国子女・社会人）、外国人留学生選抜、第3年次編入学により行います。

1 入 学 定 員 ・ 募 集 人 員

(入学定員)

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学定員
経済学部	経 済 学 科	195	8
	国 際 商 学 科	195	8
	公共マネジメント学科	60	4
合 計		450	20

(募集人員)

学 科	推薦入学		一般選抜		特別選抜		外国人 留学生	第3年次 編入学
	全国 推薦	地域 推薦	前期日程	公立大学 中期日程	帰国 子女	社会 人		
経 済 学 科	28	29	56	78	2	2	若干名	8
国 際 商 学 科	28	29	56	78	2	2	若干名	8
公共マネジメント学科	8	8	18	24	1	1	若干名	4

注) 地域推薦は「地域推薦A」と「地域推薦B」の2方式で選抜を行います。(詳細は5ページ)
前期日程は「A方式」と「B方式」の2方式で選抜を行います。(詳細は7ページ)

2 入 試 日 程

入試区分		出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
推薦入学	全国推薦	平成 30 年 11 月 1 日(木)～ 11 月 8 日(木)	平成 30 年 11 月 17 日(土)	平成 30 年 11 月 27 日(火)	平成 30 年 11 月 29 日(木)～ 12 月 5 日(水)
	地域推薦				
一般選抜	前期日程	平成 31 年 1 月 28 日(月)～ 2 月 6 日(水)	平成 31 年 2 月 25 日(月)	平成 31 年 3 月 6 日(水)	平成 31 年 3 月 9 日(土)～ 3 月 15 日(金)
	公立大学 中期日程		平成 31 年 3 月 8 日(金)	平成 31 年 3 月 21 日(木)	平成 31 年 3 月 22 日(金)～ 3 月 27 日(水)
特別選抜	帰国子女	平成 30 年 11 月 1 日(木)～ 11 月 8 日(木)	平成 30 年 11 月 17 日(土)	平成 30 年 11 月 27 日(火)	平成 30 年 11 月 29 日(木)～ 12 月 5 日(水)
	社会人				
外国人留学生		平成 30 年 11 月 22 日(木)～ 11 月 30 日(金)	平成 30 年 12 月 15 日(土)	平成 31 年 1 月 25 日(金)	平成 31 年 3 月 9 日(土)～ 3 月 15 日(金)
第 3 年次編入学		平成 30 年 10 月 18 日(木)～ 10 月 25 日(木)	平成 30 年 11 月 17 日(土)	平成 30 年 11 月 27 日(火)	平成 30 年 11 月 29 日(木)～ 12 月 5 日(水)

3 推薦入学

◆ 全国推薦

募集人員	経済学科	28名
	国際商学科	28名
	公共マネジメント学科	8名
試験日	平成30年11月17日(土)	
試験会場	下関試験場(下関市立大学)	
選抜方法	出願書類及び小論文試験の結果による総合評価	
出願期間	平成30年11月1日(木)～11月8日(木)	
出願方法	「簡易書留郵便」での郵送による提出。 (窓口での出願書類の受付は不可。 ただし、各高等学校等の責任者が取りまとめて提出する場合は除く)	
高校推薦人員	<p>高等学校等1校につき、当該学科を第1志望として推薦できる人員は以下の通りです。</p> <p>< 経済学科 > 2名以内 < 国際商学科 > 2名以内 < 公共マネジメント学科 > 1名</p> <p>※なお、分校及び高等学校の定時制課程については、1校につき推薦できる人員は全体で1名です。</p>	
出願要件	<p>次の(1)(2)(3)に該当する者としします。 (ただし、地域推薦の出願要件を満たす者を除く)</p> <p>(1) 高等学校等を平成30年4月1日から平成31年3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者(高等専門学校は第3学年修了見込みの者)</p> <p>(2) 調査書の全体の評定平均値が<u>3.8以上</u>の者、又はそれと同等の学力を持ち、学校長が特に推薦する者</p> <p>(3) 合格した場合、入学を確約できる者</p>	
合格発表	平成30年11月27日(火)	
備考	・3学科志望制 ※詳細は15ページを参照してください。	

◆ 地域推薦

募集人員	経済学科	29名
	国際商学科	29名
	公共マネジメント学科	8名
試験日	平成30年11月17日(土)	
試験会場	下関試験場(下関市立大学)	
選抜方法	【地域推薦A】	出願書類及び面接試験の結果による総合評価
	【地域推薦B】	出願書類及び小論文試験の結果による総合評価
出願期間	平成30年11月1日(木)～11月8日(木)	
出願方法	<p>「簡易書留郵便」での郵送による提出。 (窓口での出願書類の受付は不可。 ただし、各高等学校等の責任者が取りまとめて提出する場合は除く)</p>	
高校推薦人員	【地域推薦A】	<p>下関市及び山陽小野田市に所在し本学が指定する高等学校等1校につき、推薦できる人員は以下の通りです。 <本学が指定する学科> 各1名</p>
	【地域推薦B】	<p>[下関市及び山陽小野田市に所在する高等学校等] 高等学校等1校につき、当該学科を第1志望として推薦できる人員は以下の通りです。 <経済学科・国際商学科> 各学科とも当該学校3年生の入学時定員の5%以内の人数 <公共マネジメント学科> 当該学校3年生の入学時定員の1.4%以内の人数 3学科とも、上記の数が2名に満たない場合であっても、2名を推薦できることとします。 ただし、【地域推薦A】で出願した場合はその数を控除します。 ※なお、分校及び高等学校の定時制課程については、1校につき推薦できる人員は全体で1名です。 [下関市及び山陽小野田市以外に所在する高等学校等] 本人又は扶養者が平成30年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票によって行う)に限ります。 <経済学科・国際商学科> 各学科4名以内 <公共マネジメント学科> 2名以内 ※なお、分校及び高等学校の定時制課程については、1校につき推薦できる人員は全体で1名です。</p>

出願要件	<p>【地域推薦A】 次の(1)(2)(3)に該当する者とします。</p> <p>(1) 下関市及び山陽小野田市に所在し本学が別に定める基準を満たす高等学校等を平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の評定平均値が <u>4.2</u> 以上で、特に<u>優秀</u>*であるとして学校長が推薦する者 *「特に優秀」とは、学業においてきわめて優れている、本学の指定する資格(※)を取得している、生徒会・課外活動等で顕著な成果を上げた等、在学中に推薦に値する成果を上げたことをいいます。</p> <p>(3) 合格した場合、入学を確約できる者</p> <p>※ 下関市立大学の指定する資格</p> <p>ア 実用英語技能検定試験(英検) 2 級以上(2 級、準 1 級、1 級)</p> <p>イ Test of English as a Foreign Language (TOEFL)、Internet Based Testing (iBT) 52 点以上、Institutional Testing Program (ITP) 470 点以上</p> <p>ウ Test of English for International Communication (TOEIC)、公開テスト 500 点以上、IP500 点以上</p> <p>エ 国際連合公用語英語検定(国連英検) C 級以上(C 級、B 級、A 級、特 A 級)</p> <p>オ IELTS 4.5 以上</p> <p>カ GTEC (3 技能版) 570 点以上、GTEC (4 技能版) 960 点以上、GTEC CBT 880 点以上 ※オフィシャルスコアに限る</p> <p>キ 中国語検定試験(中検) 3 級以上(3 級、2 級、準 1 級、1 級)</p> <p>ク 漢語水平考試(HSK) 5 級以上(5 級、6 級)又は会話試験中級口試以上 (中級口試、高級口試)</p> <p>ケ 中国語コミュニケーション能力検定(TECC) レベルD以上(スコア 400 以上)</p> <p>コ 「ハングル」能力検定試験 3 級以上(3 級、準 2 級、2 級、1 級)</p> <p>サ 韓国語能力試験 3 級以上(3 級、4 級、5 級、6 級)</p> <p>シ ドイツ語技能検定 3 級以上(3 級、2 級、準 1 級、1 級)</p> <p>ス 実用フランス語技能検定 4 級以上(4 級、3 級、準 2 級、2 級、準 1 級、1 級)</p> <p>セ 基本情報技術者試験(FE)、合格</p> <p>ソ 応用情報技術者試験(AP)、合格</p> <p>タ 簿記検定(日本商工会議所)、2 級以上(2 級、1 級)</p>
	<p>【地域推薦B】 次の(1)(2)(3)に該当する者とします。</p> <p>(1) 下関市及び山陽小野田市に所在する高等学校等を平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者。あるいは下関市及び山陽小野田市以外に所在する高等学校等を平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者のうち、本人又は扶養者が平成 30 年 4 月 1 日から引き続き下関市内に住所を有する者(その認定は住民票等によって行う)</p> <p>(2) 調査書の全体の評定平均値が <u>3.5</u> 以上の者で、学校長が特に推薦する者</p> <p>(3) 合格した場合、入学を確約できる者</p>
合格発表	平成 30 年 11 月 27 日(火)
備考	・3 学科志望制 ※詳細は 15 ページを参照してください。

4 一般選抜

◆ 前期日程

募集人員	経済学科	56名（A方式：28名 / B方式：28名）
	国際商学科	56名（A方式：28名 / B方式：28名）
	公共マネジメント学科	18名（A方式：9名 / B方式：9名）
試験日	平成31年2月25日(月)	
試験会場	下関試験場（下関市立大学）・大阪試験場・広島試験場・福岡試験場	
選抜方法	大学入試センター試験及び個別学力検査の結果による総合評価	
出願期間	平成31年1月28日(月)～2月6日(水)	
出願方法	「簡易書留郵便」での郵送による提出。（窓口での出願書類の受付は不可）	
受験資格 及び 出願要件	<p>次の(1)(2)に該当する者とします。</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</p> <p>イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）</p> <p>ウ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>オ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>カ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>キ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）</p> <p>ク その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p> <p>(2) 平成31年度大学入試センター試験を受験した者</p>	
合格発表	平成31年3月6日(水)	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・選抜方法（大学入試センター試験及び個別学力検査の教科・科目等並びに配点） ※詳細は9ページを参照してください。 ・3学科志望制 ※詳細は15ページを参照してください。 ・入学試験成績優秀者入学金優遇制度 ※詳細は15ページを参照してください。 	

◆ 公立大学中期日程

募集人員	経済学科	78名
	国際商学科	78名
	公共マネジメント学科	24名
試験日	平成31年3月8日(金)	
試験会場	下関試験場(下関市立大学)・名古屋試験場・大阪試験場・高松試験場・ 広島試験場・福岡試験場・鹿児島試験場	
選抜方法	大学入試センター試験及び個別学力検査の結果による総合評価	
出願期間	平成31年1月28日(月)～2月6日(水)	
出願方法	「簡易書留郵便」での郵送による提出。(窓口での出願書類の受付は不可)	
受験資格 及び 出願要件	<p>次の(1)(2)に該当する者とします。</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者</p> <p>イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。)</p> <p>ウ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>オ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>カ 文部科学大臣の指定した者</p> <p>キ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)</p> <p>ク その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者</p> <p>(2) 平成31年度大学入試センター試験を受験した者</p>	
合格発表	平成31年3月21日(木)	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・選抜方法(大学入試センター試験及び個別学力検査の教科・科目等並びに配点) ※詳細は10ページを参照してください。 ・入学試験成績優秀者入学金優遇制度 ※詳細は15ページを参照してください。 	

【前期日程】大学入試センター試験および個別学力検査の教科・科目および配点

≪ A 方式（4教科型） ≫

学科名	教科・科目名等			配点等		配点合計		
経済学科／ 国際商学科／ 公共マネジメント学科	【必須】	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	から1	200	600 (200+200+100+100)	750 (600+150)	
		国語	「国語」		200			
		【選択①】	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	から1			100
			数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	から1			得点の高い科目を1科目採用する。
	【選択②】	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	から1	100	得点の高い科目を1科目採用する。		
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	から1				
		理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	から2				
		理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」	から1				
	個別学力検査	小論文	「論述（長文理解）」			150		
	<受験すべき科目等> (1)外国語および国語を必ず受験すること。 (2)数学①、数学②のうち少なくとも1科目を受験すること。 (3)地理歴史、公民、理科①、理科②のうち少なくとも1科目を受験すること。 (4)個別学力検査を受験すること。							

≪ B 方式（2～3教科型） ≫

学科名	教科・科目名等			配点等		配点合計	
経済学科／ 国際商学科／ 公共マネジメント学科	【必須】	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	から1	200	500 (300+200)	800 (500+300)
		国語	「国語」		㉞ 200		
	【選択】	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	から1	㉠ 200 (100+100)	㉞ 200 ㉞ ㉠のうち得点の高い方を採用する。	
		数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	から1			
		地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	から最大2			
		公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	から最大2			
		理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	から2			
		理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」	から最大2			
	個別学力検査	小論文	「論述（長文理解）」		150	300	
			「論述（図表理解）」		150		
<受験すべき科目等> (1)外国語を必ず受験すること。 (2)㉞ ㉠のうち少なくとも1つを受験すること。 (3)個別学力検査を受験すること。							

【教科・科目名等】欄

- ・大学入試センター試験の出題教科・科目については、必ず当該年度の大学入試センター試験受験案内を確認すること。
- ・外国語で「英語」を選択する場合は、必ずリスニングを受験すること。
- ・理科で①と②の両方を受験する場合は、「同一名称を付した科目」どうしの組み合わせも可能。（例 「化学基礎」「生物基礎」＋「生物」）

【配点等】欄

- ・大学入試センター試験外国語のうち「英語」については、筆記試験とリスニングテストの合計点(250点満点)を200点満点に換算する。ただし、受験上の配慮により、リスニング試験を免除された者については、筆記試験の成績のみを利用する。

【公立大学中期日程】 大学入試センター試験および個別学力検査の教科・科目および配点

学科名	教科・科目名等				配点等		配点合計		
経済学科／公共マネジメント学科	大学入試センター試験	㊦	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	から1	㊦ 200	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">600</div> (200+200+200)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">800</div> (600+200)	
		㊩	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	から1	㊩ 200			
			数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	から1	(100+100)			
		㊷	国語	「国語」		㊷ 200			
		㊥	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	から2	㊥ 200 (100+100)			㊦㊩㊷㊥㊦のうち得点の高い順に3つ採用する。
			公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」					
㊦	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	[理科①から2+理科②から1] または [理科②から2]	㊦ 200 (100+100)					
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」							
個別学力検査		英語（筆記）			200				
<受験すべき科目等> (1) ㊦㊩㊷㊥㊦のうち少なくとも3つを受験すること。 (2) 個別学力検査を受験すること。									

国際商学科	大学入試センター試験	【選択必須】	㊦	外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	から1	㊦ 200	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">600</div> (200+200+200)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">800</div> (600+200)	
			㊩	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	から1	㊩ 200			㊦㊩のうち得点の高い教科を採用する。
				数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	から1	(100+100)			
		㊷	国語	「国語」		㊷ 200	㊦㊩のうち1教科選択必須。			
		㊥	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	から2	㊥ 200 (100+100)	㊦㊩㊷㊥㊦のうち選択必須で用いた教科以外で得点の高い順に2つ採用する。			
			公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」						
㊦	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	[理科①から2+理科②から1] または [理科②から2]	㊦ 200 (100+100)						
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」								
個別学力検査		英語（筆記）			200					
<受験すべき科目等> (1) ㊦㊩㊷㊥㊦のうち少なくとも3つを受験すること。 (2) ㊦㊩のうち少なくとも1つを受験すること。 (3) 個別学力検査を受験すること。										

【教科・科目名等】 欄

- ・大学入試センター試験の出題教科・科目については、必ず当該年度の大学入試センター試験受験案内を確認すること。
- ・外国語で「英語」を選択する場合は、必ずリスニングを受験すること。
- ・[理科①から2科目+理科②から1科目]を選択する場合は、「同一名称を付した科目」どうしの組み合わせも可能。(例 「化学基礎」「生物基礎」 + 「生物」)

【配点等】 欄

- ・大学入試センター試験外国語のうち「英語」については、筆記試験とリスニングテストの合計点(250点満点)を200点満点に換算する。ただし、受験上の配慮により、リスニング試験を免除された者については、筆記試験の成績のみを利用する。
- ・個別学力検査「英語（筆記）」は、「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」を出題範囲とする。

5 特別選抜

◆ 帰国子女特別選抜

募集人員	経済学科	2名
	国際商学科	2名
	公共マネジメント学科	1名
試験日	平成30年11月17日(土)	
試験会場	下関試験場(下関市立大学)	
選抜方法	出願書類、 <u>小論文試験</u> 及び <u>面接試験</u> の結果による総合評価	
出願期間	平成30年11月1日(木)～11月8日(木)	
出願方法	「簡易書留郵便」での郵送による提出。	
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を平成29年4月1日から平成31年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者*で、最終の学年を含めて2年以上継続して外国において学校教育を受けているもの又は外国で受けた学校教育が9年を超えるもの</p> <p>*文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>(2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を平成29年又は平成30年に取得した者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成29年又は平成30年に取得した者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成29年又は平成30年に取得した者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>(5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を平成29年又は平成30年に取得した者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>(6) アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ハンプシャー市に主たる事務所が所在する団体であるカウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を平成29年4月1日から平成31年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>(7) その他本学において、上記(1)から(6)までと同等であると認めた者</p>	
合格発表	平成30年11月27日(火)	

◆ 社会人特別選抜

募集人員	経済学科	2名
	国際商学科	2名
	公共マネジメント学科	1名
試験日	平成30年11月17日(土)	
試験会場	下関試験場(下関市立大学)	
選抜方法	出願書類、 <u>小論文試験</u> 及び <u>面接試験</u> の結果による総合評価	
出願期間	平成30年11月1日(木)～11月8日(木)	
出願方法	「簡易書留郵便」での郵送による提出。	
出願要件	<p>平成31年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を5年以上*有する者で、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>*定時制・夜間・通信制以外の学校の在学期間は、社会人の経験期間に含みません。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。) (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 (6) 文部科学大臣の指定した者 (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。) (8) その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 	
合格発表	平成30年11月27日(火)	

6 外国人留学生選抜

募集人員	経済学科	若干名
	国際商学科	若干名
	公共マネジメント学科	若干名
試験日	平成30年12月15日(土)	
試験会場	下関試験場(下関市立大学)	
選抜方法	独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験「日本語」の成績、出願書類、小論文試験及び面接試験の結果による総合評価	
出願期間	平成30年11月22日(木)～11月30日(金)	
出願方法	「簡易書留郵便」での郵送による提出。	
出願要件	<p>日本国籍を有しない者(日本国の永住許可を得ていない者に限る。)で、次の(1)及び(2)に該当するものとします。</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又は平成31年3月31日までに修了見込みの者若しくはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>イ スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>ウ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>エ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>オ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められるジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>カ アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナル又はグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ハンプシャー市に主たる事務所が所在する団体であるカウンセル・オブ・インターナショナル・スクールズから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者で、平成31年3月31日までに満18歳に達するもの</p> <p>キ その他本学において、上記アからカまでと同等であると認めた者</p> <p>(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験「日本語」*を受験している者</p> <p>*日本留学試験「日本語」については、平成29・30(2017・2018)年度(両年度とも6月・11月に実施)の計4回のうち、いずれの受験も可。国外での実施については、独立行政法人日本学生支援機構へ直接問い合わせること。</p>	
合格発表	平成31年1月25日(金)	

7 第3年次編入学

募集人員	経済学科	8名
	国際商学科	8名
	公共マネジメント学科	4名
試験日	平成30年11月17日(土)	
試験会場	下関試験場(下関市立大学)	
選抜方法	出願書類、 <u>小論文試験</u> 及び <u>面接試験</u> の結果による総合評価	
出願期間	平成30年10月18日(木)～10月25日(木)	
出願方法	「簡易書留郵便」での郵送による提出。	
出願要件	<p>次の(1)から(7)までのいずれかに該当する者とします。</p> <p>(1) 学士の学位を有する者及び平成31年3月までに学位を取得見込みの者</p> <p>(2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び平成31年3月までに卒業見込みの者</p> <p>(3) 修業年限4年以上の大学において、2年以上在学する者で62単位以上を修得しているもの及び平成31年3月までに62単位以上を修得見込みのもの、又はかつて2年以上在学したことのある者で大学において62単位以上を修得しているもの</p> <p>(4) 外国において、学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修了した者及び平成31年3月までに修了見込みの者</p> <p>(5) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)及び平成31年3月までに修了見込みの者</p> <p>(6) 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)及び平成31年3月までに修了見込みの者</p> <p>(7) その他本学において、上記(1)から(6)までと同等であると認めた者</p> <p>※上記(3)「平成31年3月までに62単位以上修得見込みの者」が、編入学選抜に合格した後にこれらの単位を修得できないことが確定した場合は、合格を取り消します。</p>	
合格発表	平成30年11月27日(火)	

8 3 学科志望制

出願時に希望があれば、第3志望学科まで他の学科を選ぶことができます。

第1志望学科もしくは第2志望学科の判定が不合格の場合、再度、第2志望もしくは第3志望の学科において合否判定を行います。

なお、第2・第3志望選択の有無は、第1志望学科の合否判定には影響しません。

9 入学試験成績優秀者入学金優遇制度

入学試験成績優秀者は入学金が半額免除となります。

一般選抜入学試験「前期（A方式・B方式）、公立大学中期」ごと、学科ごとに選考します（全部で9区分）。

10 受験上及び修学上の配慮を必要とする者との事前相談

病気・負傷や障害等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者は、事前に本学と相談してください。申請に基づき、審査のうえ、配慮内容を通知します。相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、試験当日までに対応できず特別な配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

電話などにより事前に連絡したうえで、所定の申請書に以下の事項を記入し、提出してください。申請書は本学ホームページよりダウンロードできます。また、大学窓口でもお渡しします。

① 申請書の内容

- ・志願者の氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、出身学校、志望する学科等
- ・障害等の種類、程度
- ・受験に際して希望する配慮事項、修学に際して希望する配慮事項
- ・出身学校等でとられていた特別な配慮、日常生活の状況等

② 相談の期限

入試区分	申請期限
推薦入学・特別選抜・第3年次編入学	平成30年10月12日（金）まで
外国人留学生選抜	平成30年11月1日（木）まで
一般選抜	平成31年1月25日（金）まで

11 入学資格審査について

学校教育法施行規則第150条第7号により本学への出願を希望する者は、入学資格審査の認定を受ける必要があります。

入学資格審査を受けようとする者は、平成30年8月31日（金）まで（大学入試センター試験を受験後、志望大学を本学に変更し出願しようとする者は平成31年1月25日（金）まで）に申請手続きを行ってください。

詳しくは本学学務グループ入試班（TEL 083-254-8611）へ問い合わせてください。

12 学生募集要項の発表時期・請求方法

募集要項の取り寄せ方法は以下のとおりです。

1 来学される場合 (入試班窓口で配付)

〔請求及び問い合わせ先〕


下関市立大学 学務グループ入試班 (〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号)
 TEL&FAX (083) 254-8611 (入試班直通)
 E-mail:nyugaku@shimonoseki-cu.ac.jp (問い合わせのみ)

2 大学ホームページから請求される場合

大学のホームページからテレメールを利用して資料請求ができます。
 詳しくは本学のホームページ (<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>) の「入試情報」をご覧ください。

3 テレメールで請求される場合 (インターネット・自動音声応答電話)

①下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ・ケータイ)	http://telemail.jp	
バーコード		※スマートフォン・携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。
自動音声応答電話	IP電話 050-8601-0101 (24時間受付) ※一般回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。 ※住所氏名等の録音時はゆっくり・はっきりとお話してください。録音された音声の不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。	

②希望する資料請求番号(6桁)を入力し、あとはガイダンスに従って進んでください。

資料名	資料請求番号	料金 (予定)	発送開始日 (予定)
大学案内	566450	215円	6月上旬頃
学生募集要項(推薦入学・一般選抜)	586450	215円	7月下旬頃
学生募集要項(特別選抜・外国人留学生選抜・第3年次編入学)	587090	215円	7月下旬頃
大学案内 + 学生募集要項(推薦入学・一般選抜)	546550	300円	7月下旬頃
大学案内 + 学生募集要項(特別選抜・外国人留学生選抜・第3年次編入学)	587210	300円	7月下旬頃

・請求から1~2日後に資料が届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては3日以上かかる場合もあります。4日以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。

・料金は、お届けした資料に同封されている支払方法に従いお支払いください。
 ※お問い合わせ先: テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102 (9:30~18:00)

13 アクセス・地図

JR 下関駅から

サンデンバス 3 番のりば (約 20～25 分乗車)

「北浦 (綾羅木・安岡) 方面」に乗車、「山の田」バス停下車徒歩 4 分

「豊町線」山の田、石原車庫方面に乗車、「山の田」バス停下車徒歩 4 分

「豊町線」大学町、石原車庫方面に乗車、「大学町二丁目」バス停下車徒歩 2 分

サンデンバス 5 番のりば (約 20～25 分乗車)

「丸山線」に乗車、「山の田」バス停下車徒歩 4 分

JR 幡生駅から

徒歩約 20 分

JR 新幹線・新下関駅から

サンデンバス 2 番のりば (約 15 分乗車)

「川中豊町線」に乗車、

「大学町二丁目」バス停下車徒歩 2 分

タクシー利用の場合約 10 分



—入学者選抜要項に関する問い合わせ先—

下関市立大学 学務グループ入試班

〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目 1 番 1 号

TEL. 083-254-8611 FAX. 083-254-8611

E-mail. nyugaku@shimonoseki-cu.ac.jp

<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp>